【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>香芝市家庭教育支援チーム</u> (呼称: NPO 法人 T-seed) URL: https://npo-t-seed.jimdofree.com (ホームページ) https://wwwfaicebook.com/NPOTseed (フェイスブック)
②活動拠点	エコール・マミショッピングセンター内他
③活動範囲	香芝市•広陵町
④組織体制	<u>15 人</u> 保育士 6 人、子育て支援スタッフ 3 人、ボランティア 6 人
⑤活動開始年度	
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 多田美砂 (TEL) 090-8382-9966 (E-mail)npo.t.seed@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☑保護者等への学びの場の提供 ☑保護者等への地域の居場所づくり ☑アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ■ (☑自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) □保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☑その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他(
②活動対象 (複数チェック可能)	☑乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)☑中学生 ☑高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

	【具体的な活動内容】 ・子育て広場の運営
	香芝市の委託事業で、未就園の親子が交流でき気軽に相談ができる場を
	週3日開催
	・家庭訪問型子育で支援
	虐待防止や、産後うつ防止、育児うつ防止を目的に家庭へ出向き、ボランテ
	ィアが保護者の話を聴いたり、一緒に子どもと遊んだりお出かけをする支
	援。利用者は継続をして無 料で利用ができるのが特徴
	・夏休みの学童の体験交流活動
	小学生の交流を目的に、夏休みのうち 4 日間を一緒に遊んだり、地域のボ
③活動内容	ランティアの指導の下体験活動をしたりする居場所づくりを行う。
	•不登校支援
	学校へ行きづらい小中高校生の子どもや保護者の居場所づくりとして、親
	子で陶芸体験や自然体験活動を行う。
	・保護者対象の子育て講座の開催
	虐待防止を目的に、ゆったり子育ての講座を開催。
	・コロナ禍の支援
	コロナ感染などで外出できない家庭への買い物の代行を無料で行う。
	リモート交流会を開催したり、絵本や食料を無料で家庭へ届ける支援を行っ
	たりした。
	切れ目のない支援を行うことで、継続して保護者の支援を行うことができ
	ている。
	幼児期に支援をしていた保護者から学童期になった不登校の子どもの相談
	を受けることもあり、長年続けてきた実績を実感している。
④活動の成果	また、新しく開始した「家庭訪問型子育て支援」は、申込受付を開始して2
(活動実績がある 場合)	か月ですでに5つの家庭へ継続的に訪問をしており「手厚い支援が有難く助
	かっている」と感想をいただいている。
	この活動には、これまで団体が活動をしていく中で繋がっている地域の人が
	ボランティアとして参加をしており、広報活動もスムーズに行えている。
	コロナ禍も新しい活動を取り入れながら、地域が必要としている支援を届
	けている。
	□文部科学省補助事業(事業名:)
	口文部科学省委託事業(事業名:)
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☑厚生労働省事業(事業名:子育て支援拠点事業)
	☑地方公共団体単独事業として実施
	口特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
	☑その他の支援により活動を実施 ✓スド★英某会、WAM 時代、充息県時代会、社会短礼物業会時代会、会業物業
	(子ども夢基金、WAM 助成、奈良県助成金、社会福祉協議会助成金、企業協賛
	金)